

中小企業ぐんま

通常総会終了後の諸手続きのポイント

組合資料収集加工事業

県内中小企業（製造業）景況動向調査結果

令和元年度群馬県産業経済関連当初予算

VOL.691
2019.

5



- 第63回通常総会
5月31日(金)
前橋商工会議所会館
- 第71回中小企業団体全国大会
11月7日(木)
鹿児島市「鹿児島アリーナ」

中央会 FLASH	2
・官公需問題懇談会	
関係団体ニュース	3
・ぐんまエコアクション21倶楽部 視察研修会	
特集Ⅰ 通常総会終了後の諸手続きのポイント	4
特集Ⅱ 組合資料収集加工事業	6
特集Ⅲ 県内中小企業(製造業)景況動向調査結果	8
特集Ⅳ 令和元年度群馬県産業経済関連当初予算	10
LAN Local Area News	12
・桐生電気工事(協) ・高崎卸商社街(協)、東毛福祉事業(協)	
・群馬県建設事業(協)	
情報連絡員だより	13
TOPICS	14
インフォメーション	16

めいど in 群馬

～岡田式「堆肥化発酵乾燥プラント」～ 〈表紙の写真〉

表紙の写真は大型プラント装置にて有機物を攪拌し、発酵・乾燥させ堆肥化させているところ。このプラントを製造したのは、館林市にある株式会社岡田製作所。

「岡田式」として知られる同社の堆肥化プラントは、全国各地の畜産農家、造園業者、生ゴミ処理施設で採用されているが、その中でも全国的に有名なのが栃木県にある茂木町有機物リサイクルセンター「美土里館」。TBSテレビ「がっちりマンデー!!」、テレビ東京「未来世紀ジパング」でも取り上げられた。

同社の強みは堆肥化プラント装置の総合メーカーとして開発・設計・製造・販売・設置・アフターフォローまですべて自社で完結できるところ。長年にわたるノウハウが蓄積されており、納品先の規模、プラント設置の敷地面積により大型のプラントから小型のプラントま

現在の技術の出発点となる創業当時の初号機。モーターで回し攪拌する。



で、また、廃棄物の臭気の課題解決など顧客の要望に応じて完全オーダーメイドで対応することができる。

近年では国内事業に留まらず、海外にも積極的に事業展開。2016年にはフィリピンにおいて、JICA(独立行政法人国際協力機構)による「生ゴミ堆肥化による高付加価値肥料の製造に関する案件化調査」に採択され、さらに、2017年には「有機性廃棄物堆肥化システムの普及・実証事業」に採択された。同社鈴木郁男社長は「フィリピンのコメ収穫量は日本の6～7割程度。生ゴミを活用した肥料普及により収穫量を日本並みに高めたい。」と話してくれた。

株式会社岡田製作所(館林金属工業団地(協)所属)
館林市近藤町318-2 <http://www.okadass.com>